

平成 28 年 3 月 3 日  
四国電力株式会社

## 伊方発電所 3 号機の新規制基準への適合性確認のための 工事計画認可申請に係る補正書の提出について

当社は、平成 25 年 7 月 8 日、伊方発電所 3 号機の新規制基準への適合性確認に係る申請書類を原子力規制委員会に提出し、原子炉設置変更許可申請については、平成 27 年 7 月 15 日、同委員会より許可をいただきました。

一方、工事計画認可申請については、原子炉設置変更許可申請の補正内容や審査会合等の結果を反映して、新規制基準適合のための設備の設計見直しを行い、平成 27 年 10 月 30 日までに、すべての設備に係る補正書を同委員会へ提出いたしました。

(平成 27 年 7 月 7 日、9 月 28 日、10 月 30 日お知らせ済み)

本日、記載内容の充実や表現の適正化など、申請書全般について、これまでの審査を踏まえた見直しを行い、補正書として同委員会に提出いたしましたので、お知らせいたします。

当社としては、今後とも、原子力規制委員会による審査に真摯に対応し、速やかに新規制基準に適合しているとの評価をいただけるよう最善の努力を尽くしてまいります。

(別紙) 再補正内容について

以 上

## 再補正内容について

## 1. 補正施設

伊方発電所3号機の工事計画認可申請について、以下の15施設の補正書を提出する。

## 【補正する施設】

|   | 施設区分                 | 主な設備  |
|---|----------------------|---|
| ① | 原子炉本体                | 原子炉容器   |
| ② | 核燃料物質の取扱施設<br>及び貯蔵施設 | 中型ポンプ車、加圧ポンプ車、大型ポンプ車、<br>使用済燃料ピット温度・水位監視装置  |
| ③ | 原子炉冷却系統施設            | 代替格納容器スプレイポンプ、中型ポンプ車、<br>加圧ポンプ車、窒素ポンベ（原子炉補機冷却<br>水サージタンク加圧用）                              |
| ④ | 計測制御系統施設             | 代替格納容器スプレイライン積算流量計、格<br>納容器水素濃度計測装置、原子炉下部キャビ<br>ティ水位計、アニュラス水素濃度計測装置、<br>窒素ポンベ（加压器逃がし弁操作用） |
| ⑤ | 放射性廃棄物の廃棄施設          | 廃棄物処理設備   |
| ⑥ | 放射線管理施設              | 緊急時対策所エリアモニタ、緊急時対策所空<br>気浄化ファン、緊急時対策所遮へい、可搬型<br>使用済燃料ピットエリアモニタ                            |
| ⑦ | 原子炉格納施設              | 代替格納容器スプレイポンプ、大型ポンプ車、<br>静的触媒式水素再結合装置、イグナイタ   |
| ⑧ | 非常用電源設備              | ディーゼル発電機、空冷式非常用発電装置デ<br>ィーゼル発電機、300kVA 電源車、75kVA 電源<br>車、緊急時対策所用発電機                       |
| ⑨ | 常用電源設備               | 発電機、変圧器、遮断器   |
| ⑩ | 補助ボイラー               | 補助ボイラー  |
| ⑪ | 火災防護設備               | 火災区画構造物、消火ポンプ   |
| ⑫ | 浸水防護施設               | 海水ピットポンプ室防護壁、水密扉  |
| ⑬ | 補機駆動用燃料設備            | 軽油タンク、ミニローリー  |
| ⑭ | 非常用取水設備              | 海水取水口、海水取水路、海水ピット堰  |
| ⑮ | 緊急時対策所               | 緊急時対策所  |

## 2. 主な補正内容

- 新規制基準で新たに強化された、地震、津波、竜巻、火災等の自然現象に  
対する建屋、機器等の安全性評価について、記載を充実
- 竜巻による飛来物から、安全上重要な屋外設備を防護する設備に係る強度  
評価について、記載を充実
- 文書構成、記載内容・表現の統一など、補正書の記載を全面的に整理 等